

内閣府だより

航空機整備基地(MRO)が完成



▲ 航空機整備施設(外観)

沖縄は本土から遠く離れた地にある一方、成長著しいアジアの玄関口として無限の可能性を秘めた地であるとも言えます。

この地理的優位性に着目し、日本初の「整備」を中心とする航空関連産業クラスターの形成を目指した航空機整備施設(MRO)が、内閣府の沖縄振興特別推進交付金を活用して整備され、11月8日に完成式典が行われました。



▲ 航空機整備施設(内観)



▲ 機体整備の様子(MRO Japan社 伊丹格納庫)



▲ 完成式典でテープカットをする左藤副大臣(左から4人目)

完成式典に出席した左藤副大臣は、「本施設を核として、航空機整備産業の誘致や関連企業の集積が図られることにより、好調な沖縄経済が更に発展することを期待しています」と挨拶しました。

「かりゆしウェア テキスタイルデザインコンテスト」開催中!

内閣府で運営しているウェブサイト「OKINAWA41」では、フォトコンテストや現地レポートなどで、沖縄の知られざる魅力を柔らかく、多角的に発信しています。

今般、本サイトの新企画として、「かりゆしウェア テキスタイルデザインコンテスト」を開催中です!

沖縄の魅力の1つでもある「かりゆしウェア」、皆様の考える「沖縄らしいデザイン」をお待ちしています。(募集は1月20日までです!)

詳しくは「OKINAWA41」から御確認ください。「OKINAWA41」へは右のQRコードか、URL (<https://www.okinawa41.go.jp/>) からどうぞ。

